

6月

おかげ様で、44号となりました



家のまわりの田植えがすんでいいのに  
わらびをいたしました。=00?

今年は、かえるの声が少ない気がします。

先日、金沢までドライブに行きました。  
兼六園というベタな所でしたが、金沢城あとに  
行きましたがたんです。(NHKドラマ利家もます)です。

お城は復元されてますが、石垣は立派で、当時の

あらうこちらに石を運んだ武家の紋章がハカリ残して、娘と娘の夫

昔の人は力もちですか。そして行ってみたがた

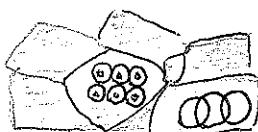
白川郷の合掌作りを見て帰った旅でした。

途中で寄った温泉がまたよかったですよ~

“しあわせの湯”といふビミョーな名前でしたか。

入ってみると、子供達がハジャマだった。

地元の人達は3山下あたかい温泉でした。



初体験!!

うちの息子、上棟式にお邪魔させてもらいました。

今では珍しく、そうそう機会のあるものでもないのです。

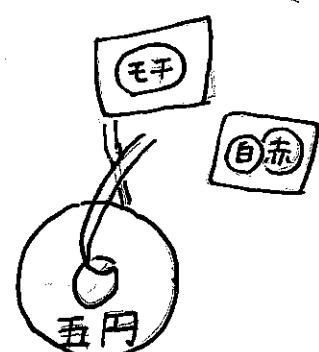
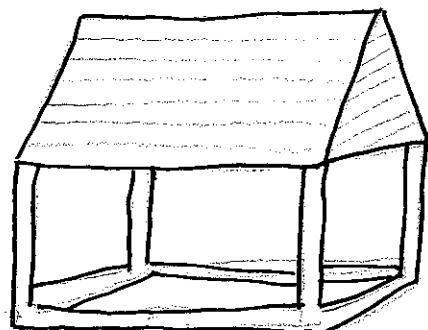
声をかけて頂いたので、行ってみました。

ビニールの袋を持って“キャッチキャッチ”と七ヨンヒヨン  
跳ねながら、イエジトーニング? しました(笑)

実は母親である私も今回で2回目の体験で…。

近くにいたおじいさんが息子に「隅についておみ餅とれ」と  
教えてくれたのですが、残念なとれず、屋根から  
餅やお菓子、おさい錢も降ってきて、大人のパワーに  
あ、とうされ中々とれず…下を見てたくさん拾って  
袋にいっぽん、「楽しかったねえ」と満足でした。

いい経験をさせてもらいました。。①



**利根日石新聞**

月刊

2009年1月1日

倉利

平成25年6月号

第0000 44号

発行  
利根日石株式会社  
本社販売管理課  
TEL: 0278-24-1635  
FAX: 0278-23-7980

# 今のエアコン、何年使ってますか？

シーズンに入るとフル稼動！シーズン過ぎるとなかなか手入山が出来ないのがエアコンの常ではないでしょうか？シーズンに入る前のこの時期に手入山をしておけば、夏の暑い時期にはきっといつも以上の活躍をしてくるはずです。エアコン内の汚れは、臭いやアレルギーの原因になるのも問題ですが、電気代がかかるという点も問題です。エアコン内部のかび汚れをそのまま放置しておくと、風量が落ちエアコンの効きが悪くなり、結果として電気代が高くなってしまいます。

エアコンのフィルターは定期的に掃除をしないといけない、ということは何となく皆さんご存知かと思いますが、電気代に大きな影響があることは意外に知らないかもしれません。

フィルター掃除の頻度は少なくとも月2回。汚れが軽い場合は掃除機でホコリをとる程度でOK！ですが、汚れていたら中性洗剤でブラシなどを使って洗い流しましょう。エアコンによくカビ防止フィルターなどのオプションもあるので、利用してみるのも良いでしょう。

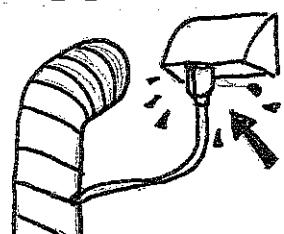
フィルターの奥にあるフィンに汚れが詰まっていたり、運転時の臭いがビードル場合には、エアコン内部の分解洗浄が必要です。そんな時には是非ペンシリコにご相談下さい。エアコンは外部のカバーを始め、ルーバーやフィルターなど多くの部品で構成されている上、電気部品も組み込まれた精密機械です。下手をするとエアコン自体の損傷に繋がりかねません。当社のペンリースタッフは専門の研修をうけ、毎年100件以上のエアコンクリーニングをこなすプロフェッショナルです。部品の取り扱いや養生はもちろん、専用の洗浄機を使って内部のかび汚れをごっそり落として~~匂物~~に致します。実際、洗い流す排水を見られるお客様の多くが予想以上の汚れにビックリされます。

エアコンの分解洗浄は、使用頻度の高いエアコンや、ペットを飼っていてホコリが出やすい家庭、喫煙される家庭の場合は2~3年に1度、どうぞ一般的のご家庭なら5年あきに洗浄するのが良いです。業務用のエアコンクリーニングも行っています。事務所や店舗をお持ちのお客様も気軽にご相談下さい。

Q. そもそも、エアコン内部はなぜカビやすい？

A. エアコンに限らず、カビが繁殖する上で必要なのは、ホコリなど栄養分となる汚れです。それに水分。カビは湿気を好みるので湿度が高いとかびは増えやすくなります。ではなぜ、エアコン内部は湿度が高くなるのか。原因は結露です。ご存知通り、外気温が高くても、エアコン内部はキンキンに冷えています。この温度差によって結露が発生します。グラスに氷水を入れておくとグラス表面に水滴が出来るのと同じ原理ですね。だから、エアコン内部に吸い込んだ空気中のカビ胞子は結露で表面が濡れたり多湿になると内部に付着しやすく、尚かつホコリがたまると増殖しやすくなってしまうのです。

## 電気代の節約、ついでにもう1つ



給湯機周辺で水道管の凍結防止用に巻かれている電熱線については今まで何度も何度かご紹介しましたが、驚くべき事実が発覚しましたのでお知らせします。

配達のリーダーとして、配達しながらこの新聞を毎月配布しているM主任。毎月熟読している筈なのにこともあります。昨年、この電熱線を抜き忘げました。幸い、電気料金を確認して直ぐに気付きましたが、通常に比べて、1ヶ月で100kW多かったそうです。通常の契約(従量電灯B)の一般的な単価に基づけば2,400円の無駄使いになります。皆さんもどうぞご注意ください。